

くすのき

校訓「かしこく やさしく たくましく そしてふるさとを愛する子どもに」



西合志第一小学校
学校だより 第40号
文責 校長 西村羊治
令和6年10月1日

人の心に伝わることば

私は、現在手術の関係で右肩の痛みがあります。通院でリハビリを続けていますが、痛みの強弱はその日によって様々です。その関係で右肩の負担を軽減する装具をはめたりはずしたり、自分で調整しています。なので、朝の学校の門で児童を待つときにも、はめている時もあればはめていない時もあります。ある朝、登校してきた女の子が、あいさつした後「校長先生、今日のはめなくていいんですか。」と尋ねてくれました。私が、「うん、今日はあまり痛くないからはめてないよ。」と返事をしました。すると、その女の子は「それは良かったです。」と会釈しながら言ってくれました。私が驚いたのは、その子は小学校1年生で学校に入学してからまだ半年しかたっていない、小さな女の子なのです。見た目は、かわいらしい小さな女の子です。でもその表情や立ち振る舞いや温かい言葉は、立派な大人なのです。私は、そのギャップに何とも言えない感慨深い感銘を受けました。人のことを思うすばらしい子どもが、育っていることを実感しました。家庭教育、親御さんの温かさ、担任の愛情も感じました。そのような気持ちを持ち続けてもらえるよう、今後も関わっていく大人の自覚と責任の重さも考えました。「人の心に伝わることば」を自然と思い、自然と表現できる子どもを育てていきたいものです。

全国学力・学習状況調査結果

本年4月6年生は、全国一斉に行われる全国学力・学習状況調査に取り組みました。教科は、国語と算数です。本校の6年生は10名しか在籍していませんが、それぞれが担任の指導のもと集中して取り組み、自分の力を発揮してくれました。結果は右記の通りです。国語は全国平均とほぼ同等、算数は下回りました。質問紙においては、家庭学習をする人しない人の差が大きかったです。また、「先生は、あなたのよいところを認めてくれていますか」の質問に対しては、県や全国を10ポイントほど上回っていました。この結果が、児童の全てを表すものではありませんが、我々職員全員がこの状況を共通理解し、1年生から6年生までの6年間を系統的に考え、児童の学力保障や健全育成に努めていかなければなりません。全職員で再確認し、実践していきます。

	全国平均	本校
国語	—	—
算数	—	△

全国学力・学習状況調査結果

栗ひろい

先日の9月21日、合生コミュニティが主催する、泗水で「栗ひろい」がありました。合生文化会館の野中さんを中心に各区長様の温かいご指導のもと、希望された西合志第一小学校の複数のご家族が参加されました。私が、11時ぐらいに現地に行くと、袋いっぱいにくりを入れたお友達に会うことができました。「校長せんせい」と言ってくれて、たくさんの栗を見せてくれました。笑顔と充実感のある子どもらしい表情で、私も思わず笑顔になりました。野中さん、区長さん、ありがとうございました。



集めた栗を手へ!

笑顔と充実感のある子どもらしい表情で、私も思わず笑顔になりました。野中さん、区長さん、ありがとうございました。